

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	術後再発食道扁平上皮癌のリンパ節転移巣、遠隔転移巣に対する外科的切除の意義に関する全国実態調査		
② 実施予定期間	2017年10月16日から2019年12月31日 (山口大学医学部附属病院では倫理審査委員会承認後から)		
③ 対象患者	④の対象期間中に当院で食道扁平上皮癌の治療を受けられた後、再発した癌を外科的切除された患者さん		
④ 対象期間	2009年1月1日から2013年12月31日 追跡期間は倫理委員会承認日までです。		
⑤ 研究機関の名称	別添参照		
⑥ 対象診療科	消化器・腫瘍外科		
⑦ 研究責任者	氏名	永野 浩昭	所属 消化器・腫瘍外科
⑧ 使用する試料・情報等	年齢、性別、併存基礎疾患、腫瘍占拠部位、臨床的進行度、病理組織学的所見(組織型、進行度、術前治療効果(Grade))、再発部位、再発までの期間、術式(初回及び再発時)、術前・術後併用治療の有無とその内容(初回及び再発時)、再発巣切除の目的(根治か緩和か)、再発巣切除時の癌の遺残の有無、治療成績(術後合併症、長期予後)		
⑨ 研究の概要	食道扁平上皮癌の再発病変に対する外科的切除の有用性に関する報告は、少数例での検討に留まっており、その有用性や適応基準に関しては一定の見解が得られていないのが現状です。本研究は、全国的に食道癌の再発病変に対する外科的切除に関する実態調査を実施することにより、切除によって長期的な予後が期待できる患者さんの特徴及び傾向を明らかにすることが目的であり、研究統括施設である、九州大学に匿名化されたデータを郵送します。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018年 1月 31日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	九州大学大学院消化器・総合外科に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	九州大学病院第二外科 部局等運営費		
⑯ 利益相反	ありません		

⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 消化器・腫瘍外科 担当者：武田 茂			
	電話	0836-22-2264	FAX	0836-22-2263

別添

研究組織

研究代表者：

九州大学大学院医学研究院外科分子治療学講座 准教授 佐伯浩司

研究参加施設一覧

日本食道学会ホームページ 食道外科専門医認定施設

https://www.esophagus.jp/files/certified_facilities.pdf